

岡山県医師会自賠責研修会

日 時：令和5年1月21日（土）18：00～20：00

場 所：岡山県医師会館 三木記念ホール

自賠責保険講習 18：00～19：00

講師 岡山自賠責損害調査事務所 所長 濱田 尚貴 氏

演題 自賠責保険（共済）のしくみ

1. 自賠責保険（共済）制度および根拠法である「自動車損害賠償保障法」の概要説明
2. 自賠責保険（共済）の支払限度額と請求できる損害の範囲の紹介
3. 自賠責保険（共済）の請求方法・請求時の提出書類・請求期限の説明
4. 自賠責保険（共済）が支払われない場合・減額される場合の説明
5. 損害調査の流れの説明

学 術 講 習 19：00～20：00

講師 かがわ総合リハビリテーション病院 副病院長／脳神経外科 河井 信行 先生

演題 頭部外傷と認知機能障害：高次脳機能障害から慢性外傷性脳症まで

交通事故をはじめとする頭部外傷に伴う脳損傷により記憶や注意などの認知機能や感情や情動などの精神機能に障害が起こることがあり「高次脳機能障害」と呼ばれている。頭部外傷後高次脳機能障害は、早期のリハビリテーションによりある程度改善が期待できるが、重症例では認知障害や情動・行動障害が後遺することがある。一方、高齢者においてはより軽微な頭部外傷で高次脳機能障害が後遺する危険性があり、リハビリテーションによる改善が不良な症例も多い。また高齢者において頭部外傷後遅発性に記憶力低下や社会的行動障害が発症し進行性に認知機能障害が進むことがある。またスポーツ選手が軽微な頭部外傷を繰り返すことにより脳損傷が蓄積し、遅発性に緩徐進行性の認知機能障害を呈する慢性外傷性脳症が知られている。これら遅発性に発症する認知機能障害には、アルツハイマー病に關与するアミロイドβやタウなどの異常タンパク質の蓄積が報告されている。今回の学術講習では頭部外傷後に発症するこれらの認知機能障害について近年の知見を概説する。

参加申込書

岡山県医師会自賠責研修会 令和5年1月21日（土）

FAX：086-251-6622

ご 所 属	ご 氏 名	職 種

※ 対象：医師・医療従事者等

※ 日医生涯教育講座単位：2単位 【自賠責保険講習】 1単位 CC 6 医療制度と法律

【学 術 講 習】 1単位 CC 57 外傷

【お問い合わせ先】 岡山県医師会事務局 TEL：086-250-5111